

「第1回明石公園部会」における委員意見に対する対応

資料2

No.	大分類	小分類	意見要旨	対応
1	①自然環境保全	伐採木の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・切った後の樹木の活用についても考えていただきたい。（嶽山洋志副部会長） ・環境学習をされている団体のニーズを聞きながら、丁寧に樹木を使っていくような展開も考えていくことも大事。（高田知紀部会長） 	<p>【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】</p> <p>伐採木の活用を取り入れた公園の管理運営については、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見も伺いながら検討を進めます。</p> <p>なお、全体会においても、公園管理に対する県民の理解を深める観点から、「公園管理に県民が参画するための取組みの実施」について検討項目に追加するようご意見いただきました。</p>
2		樹木伐採	<ul style="list-style-type: none"> ・「石垣より5m範囲以内の樹木は原則伐採」という基準は、日本中どこ探しても5mというところはなく、見直すべき。（小林禧樹委員） 	<p>【部会にて検討】</p> <p>伐採基準の根拠を部会の中で説明のうえ検討を進めます。</p> <p>なお、丸亀城跡で5mとしている例があります。</p>
3			<ul style="list-style-type: none"> ・公園というのは取るに足らない樹木しかないそんな場所だということでもって、むやみやたらな過剰な伐採が行われたというのが根本原因。そういうことをきちっと今回の検討会で検討していかない限りまた再び、むやみやたらな伐採が続く可能性がある。（小林禧樹委員） 	<p>【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】</p> <p>「樹木伐採の際の合意形成の場及びルール設定」等について、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見も伺いながら検討を進めます。</p>
4		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・明石公園というのはすごく樹木や植物が繁栄していて、変化にとんだ丘とか菊や周辺の自然環境と調和して市街地にありながら、身近な自然を観察するには素晴らしいところだ。もう少し、歴史だけじゃなくって、身近な自然をもっと親しんで頂きたい。（兼光たか子委員） ・明石公園は身近な自然を感じる大切な場になっていることは、一つ重要な価値で、それを忘れないで欲しい（高田知紀部会長） 	<p>【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】</p> <p>「樹木伐採の際の合意形成の場及びルール設定」や「公園管理に県民が参画するための取組みの実施」等について、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見も伺いながら検討を進めます。</p>
5	②スポーツ施設等	陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技場のレーン幅の張替えは2018年に予定されていた。明石市としては、この陸上競技場を2019年にB1グランプリ全国大会に使いたいという形で、知事にレーンの張替えを遅らせて頂いた経緯がある。急に起こった話ではなく、10年前から国際陸連にて本年度末での期限切れは分かっていたことで、張替えの予定であったのが、いつのまにか張替えが無くなり、いつのまにか廃止の方針に変わったという経緯がある。来年3月で期限が切れてしまったらルールには原則として外れる。9月議会に補正予算を上げて改修すれば来年4月に間に合う。すぐに改修されたい。（泉房穂委員） 	<p>【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】</p> <p>陸上競技場の改修については、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見も伺いながら検討を進め、方針を決定します。</p> <p>なお、明石公園の陸上競技場について、前回は2018(H30)年に第1レーンやスタンド前直線走路などのトラック舗装を張替えし、公認を更新しています(公認期間2018~2022)。レーン幅に関しては日本陸連ルールブックが2019年(R1)に改訂され、2021(R3)年4月以降に公認期間が満了し、公認を更新する場合は1.22mとするようになりました。</p> <p>また、B1グランプリの来場者によって陸上競技場内の芝生が踏み固められて枯れる懸念があったことから、B1グランプリ後に芝生の張替えを行う必要がある旨をお伝えしていました。実際には、芝生は枯れ込みまで至らず、養生のみで回復しました。</p>
6		第1野球場	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場のスタンドが使えないのは、何年も前から分かっていたこと。早急に予算を組んで改修に取り掛かるべきだ。（泉房穂委員） ・全国の高校野球の選手たちは甲子園が聖地だが、兵庫県の高球児にとっては今までもこれからも、兵庫県の明石球場というのは聖地であるので、早い時期に改修して頂ければありがたい。（笠間龍夫委員） ・スタンドを直すのが遅くても、他の対応方法、代替手段があると思う。野球場の場合は芝生もあるので、多くの観客が、なんとかその間凌げるように、少し日よけを作って頂くとか、少し芝生のあたりを触って頂くとか、その間の代替手段としての対応を検討して頂きたい。（泉房穂委員） 	<p>【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】</p> <p>第1野球場の改修については、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見を伺いながら改修期間中の代替手段を含めて検討を進め、方針を決定します。</p> <p>なお、野球場は外壁等の改修のための詳細調査を実施した結果、2022(R4)4月に有観客時に強度不足となることが判明したため、利用者の安全性を最優先し、速やかに観客席の一部使用中止としたものです。結果として、利用者の皆様にご不便をおかけしたことはお詫び申し上げます。</p>

No.	大分類	小分類	意見要旨	対応
7	②スポーツ施設等	インクルーシブ遊具	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的にインクルーシブ遊具は重要なので、障害をお持ちの方もみんな一緒に遊べる場所というのは、早めに作ってほしい。（高田知紀部会長） ・遊具の設置に伴い、どこを具体的に伐っていくのかとか、小さなエリアでも、かなり慎重に意見交換をしながら、進めていくことも大事。どの辺をどう触るのかみたいところは情報交換しながら進めていきたい（嶽山洋志委員） 	【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】 インクルーシブ遊具の整備及びそれに伴う樹木伐採については、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見を伺いながら検討を進め、方針を決定します。
8		全般	<ul style="list-style-type: none"> ・明石公園でスポーツができるという状況を目指すために、例えば観客席もこの数が必要なのか、必ずしもベンチが必要なのかというように、メリハリをつけて施設のありかた、整備の仕方を考えながら、早急に取り組んでいくということでもいいのではないかと。（高田知紀部会長） 	【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】 第1野球場、陸上競技場の改修については、ヒアリングを通じて幅広く利用者等からのご意見を伺いながら検討を進め、方針を決定します。
9			<ul style="list-style-type: none"> ・公園に特徴を持たせるという意味でも、スポーツ利用を大切にしていけるべき。これを機に、他のスポーツやニュースポーツも取り入れてもいいのではないかと。（嶽山洋志委員） ・明石公園というのは、多くの子どもたちも含めてスポーツ施設の大変重要な公園であるので、明石公園をスポーツ施設のメッカとして位置づけるということ、打ち出して頂きたい。（泉房穂委員） 	【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】 「今後の公園の管理運営の進め方」や「新たなパークマネジメントの導入の進め方」等の活性化のあり方について、公募による意見聴取を含め、幅広く利用者等からのご意見を伺いながら、検討を進めます。
10	③史跡	—	<ul style="list-style-type: none"> ・明石公園を考える時に、常に考えなくていけないことは、お城として歴史的な要素を常に抱えているということ。文化財の価値として非常に大事なものが、スポーツ施設として近接しているため、どういう風に調整していくか、全体の中で常に考えておく必要がある。リノベーションの仕方をどの程度の範囲内で考えていけば良いかを考えていくことになるため、その点を考慮して、検討を進めていただきたい。（村上裕道委員） 	【部会にて検討】 明石公園には多様な価値があるとの共通認識のもと、バランスのとれた公園のあり方について検討を進めます。
11	④活性化	—	<ul style="list-style-type: none"> ・公園については、税金をしっかりと使い、憩いの場として自然環境を守り、スポーツ施設もしっかりと改修していくことが大事と思っている。パークPFIの導入は必要がなく、そもそも議論の必要もないと思っている。（泉房穂委員） ・兵庫県の、公園にお金を使わない方針を改めて頂いて、公園を大事にするという形で、しっかりコストをかけて見ていくという方向を、このあり方検討会で打ち出して頂きたい。（泉房穂委員） 	【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】 「今後の公園の管理運営の進め方」や「新たなパークマネジメントの導入の進め方」等の活性化のあり方について、公募による意見聴取を含め、幅広く利用者等からのご意見を伺いながら、検討を進めます。
12	⑤その他	データ活用	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な意見をもう一回拾い上げるためのアンケートというのを再実施するというのも視野に入れながら、事務局の方で検討頂きたい。（高田知紀部会長） ・公園管理を考えていく上で、データマネジメントは重要であり、例えばビッグデータを利用した公園利用動態や利用者意識に関する研究が、学会でも盛んに議論されている。厚みのある多様なデータを取り入れながらマネジメントを進めていくことが大切である。（嶽山洋志副部会長） 	【部会にて検討】 嶽山委員など専門家を交えて、多様なデータ分析に基づく明石公園の自然環境保全や活性化のあり方についても検討を進めます。
13		ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> ・8月17日の意見交換会はまず「陸上競技場、第一野球場の改修、子どもの村」をテーマにヒアリングを行い、「自然環境保全」については、テーマが幅広く意見も多様になると思われるので、先に事務局で少し取りまとめた後に、同じような場を設けていただくことで如何か。（泉房穂委員） 	【委員の意見を踏まえ対応（テーマを分けてヒアリング開催）】 陸上競技場や第一野球場の改修、子どもの村のインクルーシブ遊具の整備について先行してヒアリングを行います。 なおヒアリングは、新たな視点を共有するプロセスを重視するため、事務局が事前に意見を取りまとめる方法ではなく、公開された部会の中でヒアリングを開催して意見交換を行う方法で進めます。また「自然環境保全」をテーマにしたヒアリングは別日に設定し、必要に応じてヒアリングの追加調査を行います。
14		全般	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化財を大事に思う方もおられるが、自然環境や樹木を大事に思う方もおられる。子供たちも含めてスポーツ施設としての公園を大事にする方もおられる。改めてその3つのバランスしっかりと取る方向性を打ち出すのが、あり方検討会の重要な役割だと考える。（泉房穂委員） 	【ヒアリング意見も参考にして部会にて検討】 「自然環境保全のあり方」や「活性化」のあり方等について、公募による意見聴取を含め、幅広く利用者等からのご意見を伺いながら、検討を進めます。